**JIRA放射線画像診断レポート交換ガイドライン**

**適合チェックツール**

**取扱説明書**

1.0 版

2021年７月１日

一般社団法人 日本画像医療システム工業会

医用画像システム部会

画像診断レポート委員会

**改版履歴**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 版数 | 作成年月日 | 改版理由 | 作成者 |
| 1.0 | 2021年7月1日 | * 新規作成 | 画像診断レポート委員会 |
|  |  |  |  |

**目 次**

[1. 概要 4](#_Toc76392958)

[2. 動作環境 4](#_Toc76392959)

[3. インストール 4](#_Toc76392960)

[4. 実行方式 4](#_Toc76392961)

[5. GUI実行方式 5](#_Toc76392962)

[5.1 メイン画面 5](#_Toc76392963)

[5.2 操作手順 5](#_Toc76392964)

[5.3チェック結果保存 7](#_Toc76392965)

[5.4ヘルプ 7](#_Toc76392966)

[6. コマンドライン実行 8](#_Toc76392967)

# 1. 概要

本資料は、JIRA放射線画像診断レポートXMLファイルのガイドラインについての適合性チェックツールの取扱説明書である。

JIRA放射線画像診断レポートXMLファイルは以下、XMLファイルと記載とする。

当書に関する著作権は日本画像医療システム工業会に帰属する。

# 2. 動作環境

確認が取れている動作環境は以下の通りです。

| 項目 | 内容 |
| --- | --- |
| オペレーティングシステム | Microsoft Windows 7  Microsoft Windows 8.1 |

※ Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ その他の本ドキュメントに記載されている社名・商品名およびロゴマークは、各社の商標または登録商標です。

# 3. インストール

①　インストール用jxmlsetup.exeファイルをダブルクリックでインストールする。

②　インストール先を指定してインストールする。

# 4. 実行方式

実行形式はGUI画面方式とコマンドライン方式がある。

# 5. GUI実行方式

jxmlcheck.exeをダブリクリックして起動する。

## 5.1 メイン画面

②

参照ボタンでスキーマ

ファイルを読み込む。

③

チェックボタンをクリックすると

適合性チェックを行う。

結果一覧を表示する。



ファイル(F)/開く(O)で

XMLファイルを読み込む。

データ項目一覧表示部分。

④

チェック結果一覧

## 5.2 操作手順

1. メニューファイル(F)でXMLファイルを読み込む。（図１－１）

→　XMLの構文を解析しデータ項目一覧が表示される。

1. 親スキーマファイルを読み込む。(デフォルトのままの場合は省略可)（図１－２）
2. チェックボタンで「適合性」チェックを行う。

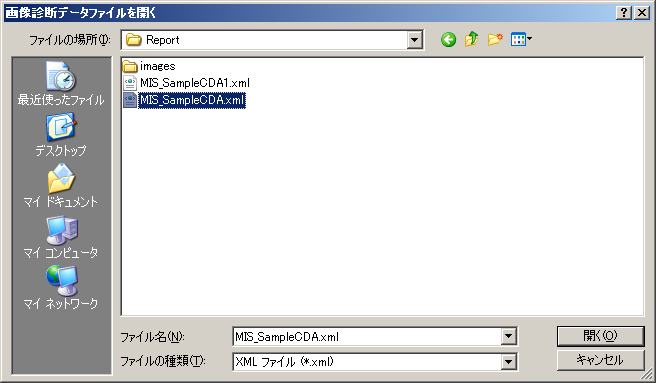
→正常終了の場合には「正常終了しました。」のメッセージ画面を表示される。

異常終了の場合には「異常終了しました。」のメッセージ画面を表示される。

チェック結果一覧が表示される。

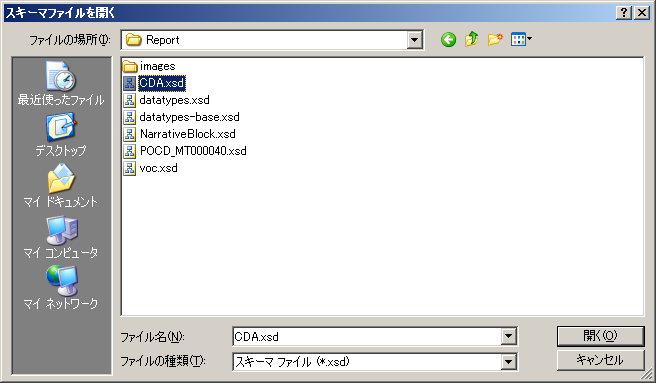
1. チェック結果一覧のエラー情報行をクリックするとタブがソース表示に切り替わり、該当するエラー箇所が反転表示される（図１－３）。

図１－１　XMLファイルを開く



メニューファイル(F)/開く(O)でXMLファイルを開く。

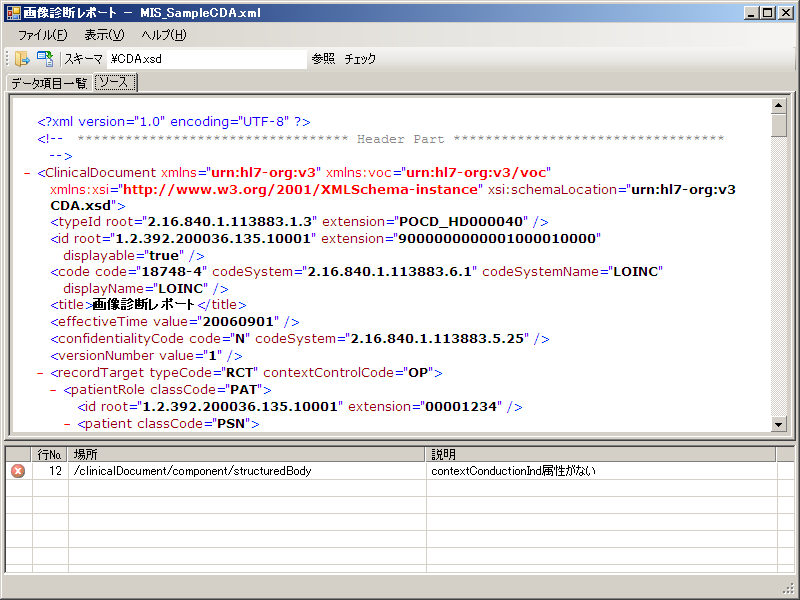
図１－２　スキーマ親ファイルを開く



スキーマ参照ボタンを押すとスキーマ親ファイルを選択、「開く(O)」ボタン

を押すとスキーマ情報を取得する。

図３　XMLソース表示



チェック結果一覧をクリックするとチェック結果に関連するXMLソース部分の色を反転する。

## 5.3チェック結果保存

メニュー（F）/ チェック結果保存でチェック結果の出力先を指定し、下記CSV形式で保存する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| XMLファイル名 |  | <CR+LF> |
| 行/XMLPATH | チェック内容 | エラー/警告 <CR+LF> |
| 行/XMLPATH | チェック内容 | エラー/警告 <CR+LF> |
| 行/XMLPATH | チェック内容 | エラー/警告 <CR+LF> |
| 行/XMLPATH | チェック内容 | エラー/警告 <CR+LF> |

## 5.4ヘルプ

　ヘルプ(H)をクリックすると下記内容を表示する。

1. バージョン情報
2. JIRAのホームページへのリンク

# 6. コマンドライン実行

CliCheck -f　<XMLファイル>[,<XMLファイル>…]　 [-s <親スキーマファイル>]

-f チェック対象のXMLファイルパスを指定する。（複数ファイル\*での指定可）

-s 親スキーマファイルパスを指定する。

※ 引数なしで起動したとき、および[/?]を引数としたときはUSAGEを表示する。

例

① コマンド画面にチェック結果表示

CliCheck -f xmlファイル –s 親スキーマファイル

② ファイルにチェック結果出力

CliCheck -f xmlファイル –s 親スキーマファイル

③ 複数XML同時処理

CliCheck -f /PATH/\*.xml –s 親スキーマファイル > 結果.CSV